

新型コロナウイルス感染症患者の発生に関する市長メッセージ

本日11月4日、昨日発表のあった感染者の濃厚接触者として、新たに施設に入所されている方14名の感染を確認したことが兵庫県から発表されました。同施設関連の感染者は合計24名となりました。

市民の皆さまには改めて感染防止対策の徹底と、思いやりを持った対応をお願いいたします。

本市では、引き続き「新型コロナウイルス感染症対策本部」において、皆様の健康を守るための対策を、関係機関と密に連携を図りながら取り組んでまいります。

市民の皆様へのお願い

1. 感染拡大防止対策のお願い

自らを感染から守るだけでなく、自らが周囲に感染を拡大させないことも重要となってきます。改めて、感染拡大を防止する「新しい生活様式」を確認し、日常生活に取り入れながら、以下のことに留意し、感染予防にしっかり対応しましょう。

- (1) 国、県、市が発信する新型コロナウイルス感染症の情報に十分注意し、冷静に対応してください。
- (2) 日常的な予防策である手洗いやマスクの着用などを徹底し、「密閉空間・密集場所・密接場面」を避け、感染予防に取り組んでください。寒い季節を迎えますが、積極的に換気や加湿を行いましょう。
- (3) 感染防止対策がなされていない施設（特に接待を伴う飲食店、酒類の提供を行う飲食店、カラオケ等）の利用を控えましょう。また、大人数や長時間におよぶ会食や飲み会は控えましょう。
- (4) 過度な受診控えは、病状悪化のリスクを高めます。持病を持っている方や体調がすぐれない方は、まずは、かかりつけ医に相談しましょう。
- (5) 発熱、味覚・嗅覚障害等の症状がみられるなど、感染を疑う場合は、外出を控え、直接医療機関を受診するのではなく、かかりつけ医や下記の医療相談窓口で電話で相談をしてください。

2. 思いやりを持った対応を

新型コロナウイルスの感染は、誰にでも起こりうることです。十分気を付けていたとしても、あなたやあなたの家族が感染してしまうこともありえます。市民の皆様におかれましては、患者やその家族の人権を尊重し、いわれのない憶測やデマなどによる誹謗中傷を防止するとともに、あなた自身が風評被害に加担しないよう、市民が一丸となって、思いやりを持った対応をしていきましょう。

令和2年11月4日

南あわじ市長 守本 憲弘

医療相談窓口

- 兵庫県 新型コロナ健康相談コールセンター 電話 078-362-9980
(受付時間：24時間（土曜日・日曜日・祝日含む）)
- 洲本健康福祉事務所（発熱等受診・相談センター） 電話 0799-26-2062
(受付時間：平日 午前9時～午後5時30分)